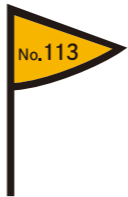


福祉 くろべ

8月

2015



編集・発行 社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会 平成27年8月1日発行

うなづき

[場所] 黒部市宇奈月老人福祉センター

介護予防通所事業 生き生き倶楽部

時間/9:30~15:00

参加無料!

対象/65歳以上の方



※■は休館日

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
	季節行事	季節行事		季節行事	季節行事	
9	10	11	12	13	14	15
	レクリエーション	レクリエーション				
16	17	18	19	20	21	22
	レクリエーション	レクリエーション		レクリエーション	レクリエーション	
23	24	25	26	27	28	29
	健康体操C	健康体操A		健康体操C	健康体操B	
30	31					
	レクリエーション					

時間/10:00~
 健康体操A・・・岡崎 明子先生
 健康体操B・・・村田 あゆみ先生
 健康体操C・・・石田 みどり先生



質の良い眠りで夏バテ予防!

寝苦しい夜が続くと睡眠不足になり、体の疲れが取れず夏バテになってしまいます。質の良い睡眠で夏バテしない身体をつくりましょう。

快眠環境のポイント

- ①入浴は就寝の1~2時間前までに。ぬるめのお湯(38~40度)がよい。
- ②エアコンを上手に使う。扇風機を使って部屋の空気を循環させるのもよい。
- ③就寝前のストレッチは血流が良くなり眠りやすくなる。

お問い合わせは生き生き倶楽部の
 担当:山内まで TEL.(0765)65-1820

福祉・ボランティアに関することは



http://www.kurobesw.com/

- 本所 黒部市福祉センター内
〒938-0022 黒部市金屋464-1
TEL.(0765)54-1082(代表) FAX.(0765)52-2797
TEL.(0765)57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター)
Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

- 宇奈月支所(東部包括) 黒部市宇奈月老人福祉センター内
〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111
TEL.(0765)65-1165 FAX.(0765)65-9533
Eメール tobu-houkatsu@kurobesw.jp

くろべ

[場所] 黒部市福祉センター

介護予防のための 元気はつらつ体操教室

時間/10:00~11:00

参加費/300円(入館料のみ)

対象/65歳以上の方



※■は休館日

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
		体操	健康体操A	健康体操A	健康体操A	
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
		健康体操B	健康体操B	健康体操B	健康体操B	
23	24	25	26	27	28	29
		笑いヨガ	笑いヨガ	笑いヨガ	笑いヨガ	
30	31					

時間/10:00~
 健康体操A・・・岡崎 明子先生
 健康体操B・・・牧野 和子先生
 笑いヨガ・・・朝野 美緒子先生
 体操・・・小森 亜希子先生



編集後記

立ち並ぶ屋台と花火に賑わう夏の海。たくさんの笑顔が溢れる祭りの雰囲気には、本当にわくわくします。その賑わいや笑顔のため、そして地域の伝統を守っていくために汗を流す大勢の方々の姿に、地域の力強さを感じるとともに、祭りや花火大会のまた違った魅力を知ることができました。

編集 西田



[黒部市の人口] 41,765人 [65歳以上の人口] 12,342人 高齢化率 29.4%
 H27.7.1 現在(外国人を除く)

特集 「花火 - 華やかな舞台の裏側 -」

地域の今を届ける密着レポート/第10回 黒部市社会福祉大会
 イベントpick up!/赤い羽根の募金箱をつくろう教室
 連載/ふくしまイル・ワーカー etc.

📷 今月の表紙 夏の水田— 稲が穂をつくりはじめました

この広報誌は一部共同募金の助成金により発行されています。

特集

花火 — 華やかな舞台の裏側 —



夏の一夜を彩る花火は、多くの人々を魅了します。そのひとときのために、地元住民や企業などに、さまざまな方々が花火大会を支えています。今回の特集では、打ち上げまでの舞台裏にクローズアップし、大会に関わる方々へインタビューをしました。



生地を賑わす花火



毎年7月の最終土曜に開催される「くろべ生地浜海上花火大会」。船から次々と海中へ投げ込まれる豪快な花火を見ようと、例年市内外から約2万5千人が生地を訪れます。

漁師町として古くから続く、大漁と海難無事故を祈る「えびす祭り」を盛り上げようと始まった花火大会ですが、元々は防波堤で打ち上げられていました。しかしその後、海岸の浸食によって海辺から民家までの距離が近くなり、安

全性の確保が難しくなったため、花火の打ち上げは一時中止されていました。

そんな中、花火大会を復活させるきっかけとなったのは、地域の声だったそうです。

くろべ生地浜海上花火大会の前実行委員長・中陳和悦（なかじんわえつ）さんは「昔からえびす祭りの時に打ち上がる花火を楽しみにしていた人は多かったです。町内会長の間で『昔みたいに、もういっぺん花火をやるよ』という話があったんですよ」と話されます。そうして、昭和62年に海上から

打ち上げる花火大会として復活した現在のくろべ生地浜海上花火大会は、今や日本海側最大級の大会、中スターメインと言われており、今年で第29回目を迎えました。

伝統を守りつつ、新しい流れを



自治振興会と漁協が協力して催す「えびす祭り」と祭りの夜を盛り上げる花火大会には、それぞれに実行委員会が設けられています。

花火大会の実行委員長である柴沢太郎（しばさわたろう）さん（40歳）は、昨年大先輩の中陳さんからバトンを引き継ぎました。これまでの伝統と歴史は守りつつも、花火の演出や地元歌手の出演などの新たな工夫も取り入れておられ、「ここで見られないという魅力や伝統・文化を、若い方にも関わっていつともうこうで大切に受け継いでいきたいですね」と話されます。

花火大会の運営には、多くの資金が必要な中、生地地区の各世帯の協賛金をはじめ、地区の商工振興会による地元企業への働きかけ、地区外の企業へも協賛の輪を広げるなどの努力を積み重ねておられます。さらに約10年前からは、実行委員の新たなアイデアとして、「おめでた花火」が生まれまし



実行委員会では伝統を守りつつ新しいアイデアを取り入れています

た。地域や企業に協賛を募るだけではなく、結婚した時、子どもが生まれた時、家を新築した時など生活する中のおめでたい節目にそれを祝いたい気持ち、嬉しい気持ちを花火として打ち上げることが出来ます。地域住民が「お客さん」としてだけでなく、花火の提供者として参加することができ、大会を盛り上げています。



海難無事故を祈る伝統行事、えびす祭り

みんなで支える 地域の祭り

大会事務局においても、バトンタッチがありました。平成3年から23年間実行委員会事務局を務めた田中義之(たなかよしゆき)さんは、「次の人に渡していかなといけんなど思つて。何歳やと思つたら！つて怒られるんですよ(笑)」。去年からようやく代わつて、次の人に伝えながらつないでいってもらわんなんと思つてます」と世代交代しながらも担い手を育てていくことを考えておられます。



恵比寿さんを祀る神社の清掃も欠かせません

ことだらけやし、やらんといけないうことがいっぱいあつて。でも今まで引つ張つてくれていた先輩たちのサポートのおかげで一つひとつ進められてます」と裏舞台の大変さを実感しておられます。「でも、この祭りは本当に地元の人たちの協力が大きいんですよ。海岸清掃や当日の交通整理を『地元祭りやから』『地域のために』っていう気持ちで助けてくれて」と話されます。

地域をつなぐもの

インタビューをさせて頂いた皆さんからは、「良かったわ」と言つてもらえるその一言が本当にうれしいんですよ、「当日まで汗を流して、主催者席から見ると花火は特別やね」と大変さの中にも、笑顔があふれます。

今回のインタビューをとおして、華やかな舞台の裏側には、実行委員の皆さんや地域住民・企業などたくさんの方々の支えがあることを実感しました。そして、祭りをとおして地元愛や新たな地域の担い手が育まれています。しっかりと次の世代にバトンタッチをしていくことで、伝統や歴史が守られつつ次の世代へと受け継がれ、その時代に合った新たなカタチで長く続いていくのではないのでしょうか。

活動レポート

よりよい福祉のまちづくりのために 第10回黒部市社会福祉大会

第10回黒部市社会福祉大会が7月11日(土)、黒部市国際文化センターコラーレで開催されました。当日は、約400名の参加のもと、黒部市の福祉活動に貢献された方々への表彰が行われました。大会決議では、「誰もが安心して暮らせるやさしい福祉のまちづくり」を目指し、「人材育成の環境整備」、「地域福祉推進の場づくり」と拠点整備、「財源の確保」の3点を掲げ、参加者一同で決議を行いました。



大会イベント募金
38,946円
多額の募金
ありがとうございました
赤い羽根共同募金

●黒部市社会福祉協議会会長表彰 (社会福祉事業功労)

- 佐々木 梨み子(音沢)
- 清水 一子(音沢)
- 柳原 佑美子(下立)
- 山口 初枝(下立)
- 浦田 生夫(三日市)
- 平原 加恵子(三日市)
- 猪上 武紀(石田)
- 村瀬 由美(若栗)
- 助田 靖子(村椿)
- 下立5区老人クラブ
ボランティア前沢

●黒部市社会福祉協議会会長感謝状

- 滝澤 トシ子(石田)
- 故 長谷川 弘(大布施)
- 東 朗(大布施)
- 金山 幸雄(荻生)
- 中谷 雅子(前沢)
- JAKUROベ女性部
- 有限会社山本商会
- 黒部民謡清韻会

●黒部市共同募金委員会会長表彰

- 石田小学校児童会
- 宇奈月小学校児童会
- 北星ゴム工業株式会社

●黒部善意銀行理事長感謝状

- 北陸労働金庫黒部支店
- 地域常任推進委員会

大会要綱・資料は、
こちらでご覧いただけます。
<http://www.kurobesw.com/>

臨時職員を募集します

お知らせ

必要書類

- 下記の必要な書類を添えて提出してください。
- 履歴書
 - 最終学校の卒業証明書
 - 免許、その他資格証明書の写し

受付期間

平成27年7月1日(水)～8月10日(月)まで
※月～金曜日 8:30～17:00

募集職種

- 臨時職員(フルタイム) 事務職員 1名
・総務課での事務補助
- 採用期間:平成27年9月1日～平成28年9月30日

受験資格

- 臨時事務職員
- ワード・エクセル等の操作に支障のない方(できればパワーポイント)
 - 会計事務や事務処理の経験者は優遇
 - 普通自動車免許

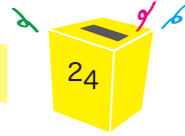
[受付]
社会福祉法人黒部市社会福祉協議会 本所 総務課:小柴まで(TEL.54-1082)
※郵便による受付はできません。家族の代理は可能です。
ハローワークまたはHPで詳細をご確認下さい。



地域の方々のご協力によって、花火大会が支えられています

24時間テレビ38 募金活動ボランティア

24時間テレビ38「愛は地球を救う」
の募金活動に参加してみませんか?



平成27年 8月23日(日) 10:30~15:00
[場所]アピタ黒部店
マックスバリュ黒部コラーレ前店
[時間]①10:30~12:00 ②12:00~13:30 ③13:30~15:00
[募集対象]小学生以上先着10名(小学生は親子で参加)
※参加者には24時間テレビのTシャツを支給いたします。
お申込み・お問合せは くろべボランティアセンター TEL.54-1082

お知らせ
募集

来て見てヤンバイ映画館

開催時間:13:30から 入場無料

8月25日(火) 「鉄道員(ぽっぽや)」
出演:高倉健 大竹しのぶ
場所 愛本文流館

今月の相談日

民生委員児童委員と心配ごと相談 **ご予約不要**
行政相談員と行政相談

黒部市福祉センター 8月11日(火) 13:30~15:30
(金屋464-1)

黒部市立中央公民館 8月20日(木) 13:30~15:30
(宇奈月町浦山2100-2)

弁護士と法律相談 **予約受付8月3日より**

黒部市福祉センター 8月18日(火) 13:30~15:30

富山県東部生活自立支援センター巡回相談 **予約受付8月3日より**

黒部市福祉センター 8月10日(月) 10:00~11:30

催し物と休館日のご案内

黒部市福祉センター 利用時間/ 8:30~16:30

8月の催し物

- 2日(日) はまなすカラオケ&踊笑の会 10:30~
- 22日(土) YKK社友会歌謡同好会発表会 10:30~
- 29日(土) 歌謡パラダイスふれあいショー 10:30~
- 30日(日) ICC生地カルチャークラブ演芸発表会 10:30~

休館日 13日(木)~17日(月)
毎週月曜日(3日・10日・24日・31日)

※8月13日(木)~17日(月)はお盆のため休館となります。

今月のクラブ

囲碁・将棋クラブ
金曜日(7日・21日・28日)

元気カラオケクラブ/健康麻雀クラブ
6日(木)・20日(木)・健康麻雀は27日(木)もあり

今月の湯
入浴時間 10:00~16:00

- 8月 1日(土)~ 9日(日) プラチナナノコロイドバス
- 8月 11日(火)~16日(日) トマトの湯
- 8月 18日(火)~23日(日) もぎたてオレンジバス
- 8月 25日(火)~30日(日) 緑茶の湯

誕生日のお祝いに
センターの入浴券はいかがですか?
11枚綴り 3,000円

町内の会合や趣味の集まりに、黒部市福祉センターをご利用ください

ふくし スマイル ワーカー

スマイル
Vol.20



NPO法人しんせい会
オレンジカフェまちなか
介護福祉士

川島 早紀さん(32)

趣味・学習などの教室を通し、
生活に関する相談に応じる

自分らしく、 生き生き過ごしてもらえる場づくりを

カフェを訪れる方々に声をかけ、生活の不安や悩み
などの相談にのる川島さん。「色々な人が来てくだ
さるし、地域のことや暮らしの知恵などを学べたり
して、楽しいですね」と話されます。

川島さんが福祉の道に進んだのは高校生の時。祖
父母と同居していたこともあり、昔から高齢者と関
わることが好きだったそうです。

定期的に通う方の中には、人と会う習慣ができた
ことで、どんどんお洒落になった方や、社交的に
なった方が居られるようで、教室を通して新たな交
友関係も生まれているそうです。「気軽に来てゆっ
たりと自分らしく過ごしてもらえる、居心地のいい
場所にしていきたいです」と話すまっすぐで明るい
笑顔に、パワーを頂きました。

オレンジカフェ まちなかとは
NPO法人しんせい会が運営する、認知症のご本人やそ
のご家族をはじめ、地域の誰もが利用できるカフェで
す。飲食ができるほか、脳の健康教室や趣味講座、足浴
など、地域住民の集いの場としてさまざまなニーズに応
じた取り組みを行っています。

地域福祉の
ために

黒部市社会福祉協議会に
寄付をいただきました。
ありがとうございました。

- 蓮池 松二 様(石田)
- J R黒部駅 親和会 様

イベントpick up!

夏休み企画

赤い羽根共同募金の 募金箱 むつろ教室

共同募金について色々なお話を聞きながら、み
んなで一緒に募金箱を作りませんか?色々な
材料をたくさ〜ん用意しているので、世界に1
個しかない募金箱ができるかも?!お父さんや
お母さん、おじいちゃんおばあちゃんと一緒
に作るのもいいね。みなさんの参加をお待ちし
ています!

平成27年 8月10日(月) 10:00~15:00
[場所] 黒部市福祉センター 大広間
[対象者] 小・中学生
[参加費] 500円

※参加費の一部は赤い羽根共同募金に寄付いたします。
※材料・道具はご用意いたします。
※募金箱の型となる箱はできる限りご持参くださ
いますようご協力お願いいたします。

お申込み締切 8月5日(水)

お申込み・お問合せは
黒部市社会福祉協議会 黒部市金屋464-1
TEL.54-1082 FAX.52-2797

小物づくり お茶と書をたしなむ会

8月3日(月)
受付開始

好きな言葉や気持ちなどを筆で書き、おいしい
和菓子とお茶を飲みながら鑑賞しませんか?

平成27年 8月27日(木) 13:30~15:00
[場所] 黒部市福祉センター うめ・さくらの間
[募集人数] 15名 ※定員になり次第受付を終了します。
[参加費] 500円

お申込み・お問合せは
黒部市社会福祉協議会 TEL.54-1082